

# 繁藤月報

〒 789-0583

高知県香美市土佐山田町平山 1748

天理教繁藤大教会

TEL 0887-57-9207 / FAX 0887-57-9246

新年好

皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。旧年中は皆様よりお心寄せ、お力添えを賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。

この三年千日を振り返ってみると、私個人的に、また大教会はじめ部内教会の上にも、様々な形で「成人の節」をお見せいたしました。その節のたびに、「どうしてなんだろう。親神様・教祖はどんなメッセージを私に下さっているのだろう。」と思案を重ねてきました。「節から芽が出る」と教えられていましたが、「生き節」になるかどうかは、私たち人間にかかるています。時間がかかることもあるかもしれません。しかし、どんなときも「明日に希望を、今日を陽気に」のスローガンを心において皆様と共に歩んでいきたい。その思いは、教祖百四十一年祭後、新たなスタートを切った先も変わりません。

さて、いよいよ一月二十六日を迎えます。おぢばで皆様とお会いできるのを心から楽しみにしています。

立教一八九年 元旦

天理教繁藤大教会長

坂 本 輝 男



【立教百八十八年十二月月次祭 祭文】

これの繁藤大教会の神席にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に  
天理教繁藤大教長坂本輝男慎んで申し上げます。  
親神様の深く厚き御守護のまにまに日々恙なく結構にお連れ通り頂く  
中、早くも師走に入り、本日十二月の月次祭を執り行う日柄となりま  
した。思い返せば本年は教祖百四十年祭に向かう三年千日の最後の年  
として、諭達をもつて心を合わせ、ようばく一人ひとりが心の成人につと  
め、時旬の歩みを勇んで進めさせて頂きました。この旬において、身近な  
家族や教会信者などにお見せ頂く身上や事情、また日本のみならず世  
界に起ころる諍いや分断など様々な事柄を通して、一れつ人間の成人をお  
急ぎ込み下さる親心が込められた節をお見せ頂きました。親神様の深  
き恩召に添わせて頂けるよう、また各々の立場で教祖の道具衆の自覚  
をもつてつとめさせて頂いたつもりで御座いますが、振り返るとまだ思  
召に添う歩みには遠く及ばぬ處があつたことと反省の念も抱くばかりで御  
座います。しかしどんな中にも、親神様の火水風の御守護をはじめ、身の  
うちからりもの妙なるお働きを頂いて恙なくお連れ通り下さる御慈愛の  
程は、誠に有難く勿体ない極みで御座います。只今から恒例により、おつ  
とめ奉仕者一同心を一つに合わせ、陽気に座りづとめ、てをどりをつとめ  
て、本年納めの御祭りを執り行わせて頂きます。折柄の寒さも厭わず遠  
方近方より参帰集うようぼく、信者と共に、日頃賜る御恵みに感謝申  
し上げ、変わらぬ御守護と御導きをお願い申し上げたいと存じます。年  
明ければ、いよいよ教祖百四十年祭を迎えます。私共教長を始め、  
ようぼく一同は一段と心を引き締め、足並を揃え、仕切つてたすけ一  
条に励み、この大切な旬を最後まで懸命につとめ切らせて頂く所存で御  
座います。何卒届かぬところは幾重にもお仕込み下され、一日も早く神  
人和樂の陽気づくめの世の状に御導き下さいますようお願い申し上げま  
す。加えて、ここにこの一年の間におかげ下さいました数々の親心に重ね  
て御札を申し上げ、併せて来年も変わりなくお連れ通り頂けますよう  
御守護の程を一同と共に慎んで御願い申し上げます。

《繁藤大教会》 立教百八十八年十二月 祭典役割

## 【神殿講話】

(1月) 山田清三先生

(本部准員)

一月は五季づとめの月でござりますので、

左記の通り上級を通じてお納め下さいますよ

## 【五季づとめ】

うお願い申し上げます。

## 【しげとう time おかえり講話】

(1月) 大教会长

一、五季づとめ 三、〇〇〇円

## 【教会长神殿当番】

(1月) 本訓・紋湧

(2月) 武富士・高阪

(1月) 村上修  
(2月) 松下剛治  
(2月) 前田優一

## 【立教189年春季大祭について】

教会本部より、立教189年の各教会での春季大祭のつとめ方についての通達がございました。先月号月報に、春季大祭のつとめ方についてと、祭文例を同封致しております。

通達どおりおつとめ頂きますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

日までに申込み頂けますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

くお願いいたします。別紙申込み書を同封いたしております。

## 【ひのきしん】

○本部食堂ひのきしん

5月16日～30日 種崎  
11月1日～15日 別府

○婦人会詰所ひのきしん

1月25日～26日 (各直属1名)

ますよう、心づもりの程、よろしくお願いい

たします。

## 【教祖百四十年祭帰参報告】

各教会には、これまでに2回の帰参予定の報告をして頂き、誠にありがとうございました。

た。これまでに報告頂いたのはあくまでも予定の報告でしたので、最終的な宿泊食事数の申込みを今一度お願いいたします。大勢の方が詰所を利用されます関係上、恐れ入りますが今月14日迄に詰所までお願いいたします。

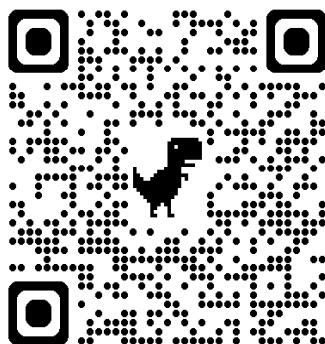
申し込み分の食事の変更は23日まで可能です。

併せて、26日の昼食のお弁当の数も、今月14

年1月20日に開催しておりました「年頭の集い」は、名前を変更いたしまして、3月21日に開催させて頂きます。詳細につきましては後日お知らせ致します。大勢ご参加頂け

ます。

又、教祖百四十年祭特設ホームページを設けて頂いております。各種交通情報やマップ、受入れ等をご確認頂けますので、どうぞご活用下さい。



教祖 140 年祭特設  
ホームページ

## 【少年会】

### ◎研修員募集

ます。

少年会本部では、おぢばでの様々な研修やひのきしんなどの伏せ込みを通して、縦の伝道を活発に推進していく人材を育成します。道につながる多くの若者たちが、この研修を修了し、

国内外で少年会活動の中心となつて活躍しています。多くの仲間と共に少年会活動について学びたい方は団長まで♪連絡ください。

### 【教会教費振込みについて】

教会教費は郵便局より振込みする事が出来ます。

午前9時30分  
式 典 立教189年4月19日（日）  
場 所 本部中庭、南・東礼拝場前  
西境内地  
式典終了後、支部の集い

募集人数 30名

（郵便局）宛先 天理教経理部

出願期間 令和8年2月28日まで（必着）

No.00940-7-31430

た者・ようぼく

（おさづけ拝戴予定の者も可）

紋別分教会四代会長 渡邊國源大人が、12月25日お出直になられました。

享年75歳

### 【訃報】

## 【学生会】

4月18日（土）午後5時

テーマ「おやさま」

・第2食堂（第5食堂 映像）

・東講堂（旧別席場 音声のみ）

・東右第1棟4階講堂

## 【おまもつ】

3 件

学生生徒修養会の「大学の部」が、3月4日～8日まで、「高校卒業生コース」が、3月10日～12日までの日程で開催されます。対象になります学生さんにお声掛けの程、よろしくお願ひします。申込み締切りは2月15日迄です。

左記のQRコード・URLより、詳細がご覧頂けます。



<https://happist.net/event>

## 【修養科修了生（1012期）】

徳能 黒河 重信



天理教教義について全く知識のない私（85才）が、修養科に入って、教典・教祖伝の授業を受けるようになって、1ヶ月目はあまり興味を持たなかったけれども、2ヶ月目から授業が進むにつれて、十全の守護、かしものかりものの理、八つのほこり等の教えを聴いて、その日から真剣に授業に耳を傾けるようになりました。特に、かしものかりものの理には深い感銘を受け、天理教は本当に素晴らしい宗教であると確信しました。その上は、この教えを世間の人々にももっともっと知っていただきたいと考えるようになりました、修養科修了後は年齢的に布教は難しいですが、まずはチラシの配布から布教活動をはじめたいと思っています。

北大津 星野 善胤



修養科1ヶ月目は不足の心ばっかりを抱き、その心遣いから人の悪い所しか見えず、人の悪い所しか見ないからまた不足を抱き、不足に不足を重ねる日々でした。そのため主任先生、教養掛の先生方、同室のいる前で感情を爆発させてしまい、迷惑をかけてしまいました。その時、先生方のお話を聞かせて頂き、いかに自分がこうまんな心遣いをしている事に気付かせて頂く事が出来ました。この間違った心遣いを変える事が出来たお陰で2ヶ月目以降、毎日笑い、毎日楽しく、毎日勇んで通る事が出来ました。これから自教会に帰り、自教会での生活に戻りますが、この修養科生活3ヶ月で学んだ事を糧に日々勇んで通りたいと思います。



140TH  
ANNIVERSARY  
OF OYASAMA  
天理教教会本部

# 教祖 百四十年祭

立教189年  
(令和8年・2026年)  
1月26日(月) 午前10時30分

心一つに、おぢばへ――

